

平成19年3月期決算 (2006年度) について

2007年4月27日



1. 2006年度決算の概要
2. 2007年度見通しについて

1. 2006年度決算 の概要



ECOWAY

2006年度 実績

(単位:億円)

	2005年度 実績	2006年度		差異 <u>②-①</u>
		見通し ①	実績 ②	
売上高	16,673	19,000	19,102	102
営業利益	2,203	2,020	2,086	66
経常利益	1,769	1,700	1,832	132
特別損益	△242	△40	△79	△39
当期利益	845	1,000	1,096	96



2006年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2005年度	2006年度		差異 ②-①
		見通し ①	実績 ②	
鉄鋼関連事業	7,583	8,200	8,306	106
電力卸供給関連事業	652	700	668	△32
アルミ・銅関連事業	3,049	4,000	3,973	△27
機械関連事業	2,592	2,800	2,809	9
建設機械関連事業	2,270	2,800	2,853	53
不動産関連事業	472	450	413	△37
電子材料その他	611	600	635	35
消 去	△558	△550	△558	△8
合 計	16,673	19,000	19,102	102



2006年度 セグメント別営業利益、経常利益

(単位:億円)

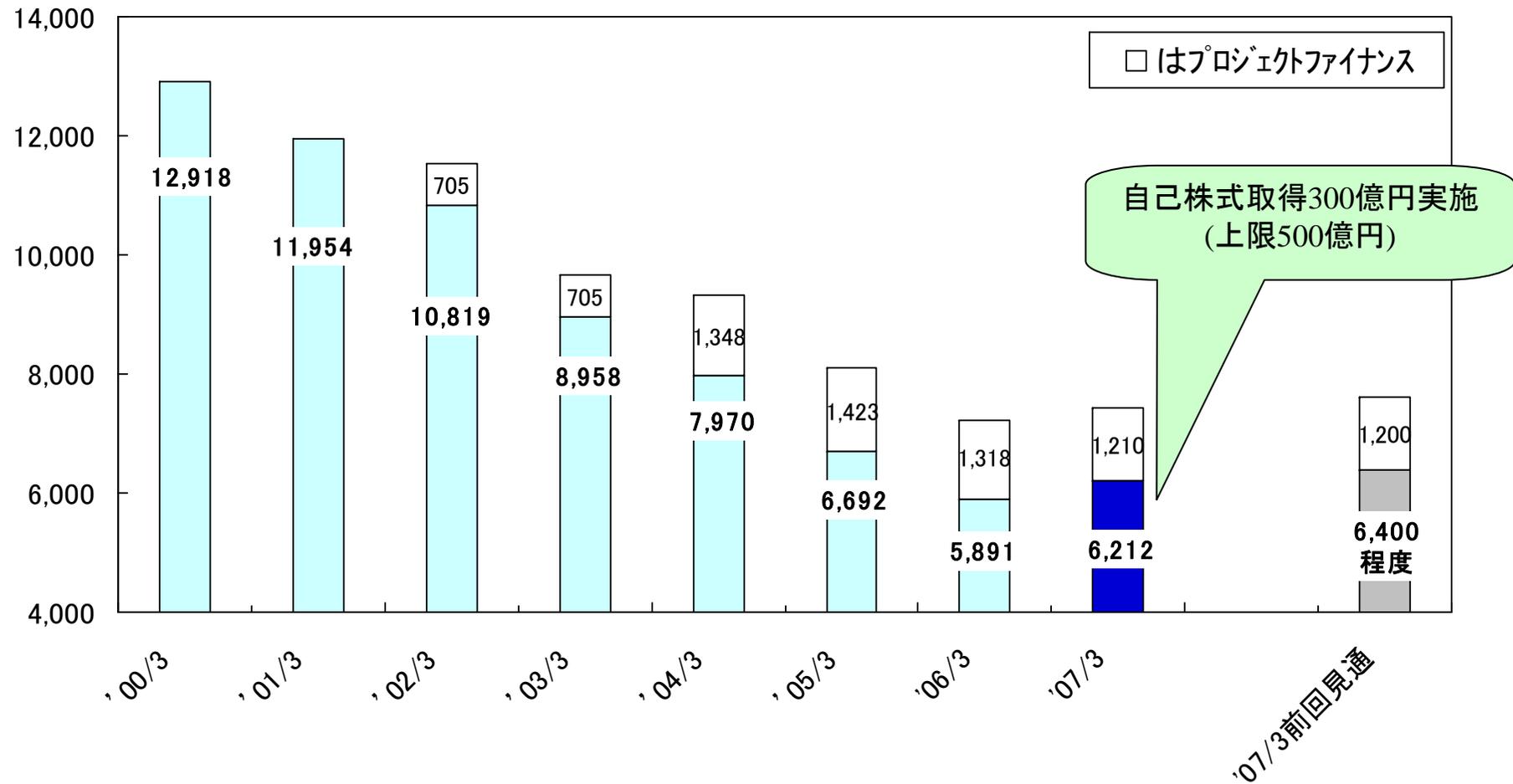
	2005年度 年度	2006年度		差異 ②-①
		見通し ①	実績 ②	
鉄鋼関連事業	1,309	960	945	△15
電力卸供給関連事業	195	190	180	△10
アルミ・銅関連事業	233	310	346	36
機械関連事業	103	190	221	31
建設機械関連事業	88	140	148	8
不動産関連事業	51	50	53	3
電子材料その他	174	140	143	3
消 去	47	40	47	7
営業利益	2,203	2,020	2,086	66
営業外損益	△434	△320	△253	67
経常利益	1,769	1,700	1,832	132



ECO WAY

外部負債残高

(単位: 億円)



株主資本の状況

(単位:億円)

	'05年度 末	'06年度 上期末	06年度末 実績
資本金	2,333	2,333	2,333
資本剰余金	831	832	832
利益剰余金	1,572	1,901	2,391
自己株式	△13	△13	△315
株主資本 合計	4,724	5,053	5,242
D/Eレシオ	1.24倍	1.14倍	1.19倍

2. 2007年度見通し について



2007年度 業績見通し

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	19,102	20,600	1,498
営業利益	2,086	1,780	△306
経常利益	1,832	1,350	△482
特別損益	△79	0	79
当期利益	1,096	800	△296

・税制改正に伴う減価償却方法変更影響	:△150
・アルミ・銅の在庫評価影響	:△160
営業利益	:△310
・営業外損益の悪化	:△180
経常利益	:△490



〈セグメント別の見通し〉



ECOWAY

2007年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	8,306	9,000	694
電力卸供給関連事業	668	700	32
アルミ・銅関連事業	3,973	4,300	327
機械関連事業	2,809	3,000	191
建設機械関連事業	2,853	3,150	297
不動産関連事業	413	450	37
電子材料その他	635	550	△85
消 去	△558	△550	8
合 計	19,102	20,600	1,498



2007年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2006年度 実績 ①	見通し ②	2007年度		差異 ④-①
			減価償却 変更影響 ③	減価償却 変更後 ④(②+③)	
鉄鋼関連事業	945	965	△115	850	△95
電力卸供給関連事業	180	180	-	180	0
アルミ・銅関連事業	346	205	△25	180	△166
機械関連事業	221	225	△5	220	△1
建設機械関連事業	148	205	△5	200	52
不動産関連事業	53	40	-	40	△13
電子材料その他	143	70	-	70	△73
消 去	47	40	-	40	△7
合 計	2,086	1,930	△150	1,780	△306



ECOWAY

セグメントの概況①【鉄鋼】

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	(単位:億円) 差異 ②-①
売上高	8,306	9,000	694
営業利益①(減価償却変更前)	945	965	20
減価償却変更影響	-	△115	△115
営業利益②(減価償却変更後)	945	850	△95

鋼材需要：国内/輸出ともに、高級鋼の需要は堅調に推移

アジア汎用品市場の不透明感は後退

鋼材価格：製品の機能/付加価値に見合った鋼材価格の確保に注力

原料価格：金属類や海上運送費用等を中心にコストアップ



鉄鋼)営業利益差異内訳 【06年度⇒07年度】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	454	491	945	340	510	850
				△95		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 150	原料価格	△ 90
コストダウン	+ 80	固定費増	△100
設備保全等	+ 60	(内 減価償却費増	△90)
		高炉改修影響	△ 30
		減価償却方法変更*	△115
		その他	△ 50
合計	+290	合計	△385

* 減価償却方法変更: 税制改正に伴う変更



ECOWAY

当社の生産・販売状況

	2005年度 実績			2006年度 実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
全国粗鋼 (万 t)	5,680	5,592	11,272	5,805	5,969	11,775
全国在庫水準 (万 t)	573	528	-	536	(2月末) 535	-
薄板3品在庫水準 (万 t)	458	414	-	406	(2月末) 396	-
国内自動車生産台数 (万台)	519	570	1,089	553	(10-2月) 489	-
<当社>						
粗鋼生産 (万 t)	383	373	756	380	403	783
鋼材販売量 (万 t)	334	316	650	324	334	658
(内 国内)	(264)	(260)	(524)	(257)	(265)	(522)
(内 輸出)	(69)	(57)	(126)	(67)	(69)	(136)
鋼材販売単価 (円/t)	71,300	75,500	73,300	73,400	75,600	74,500
鋼材輸出比率 (金額 [^] -入)	23.7%	21.1%	22.4%	22.5%	23.0%	22.8%
(数量 [^] -入)	20.8%	18.0%	19.4%	20.6%	20.5%	20.6%

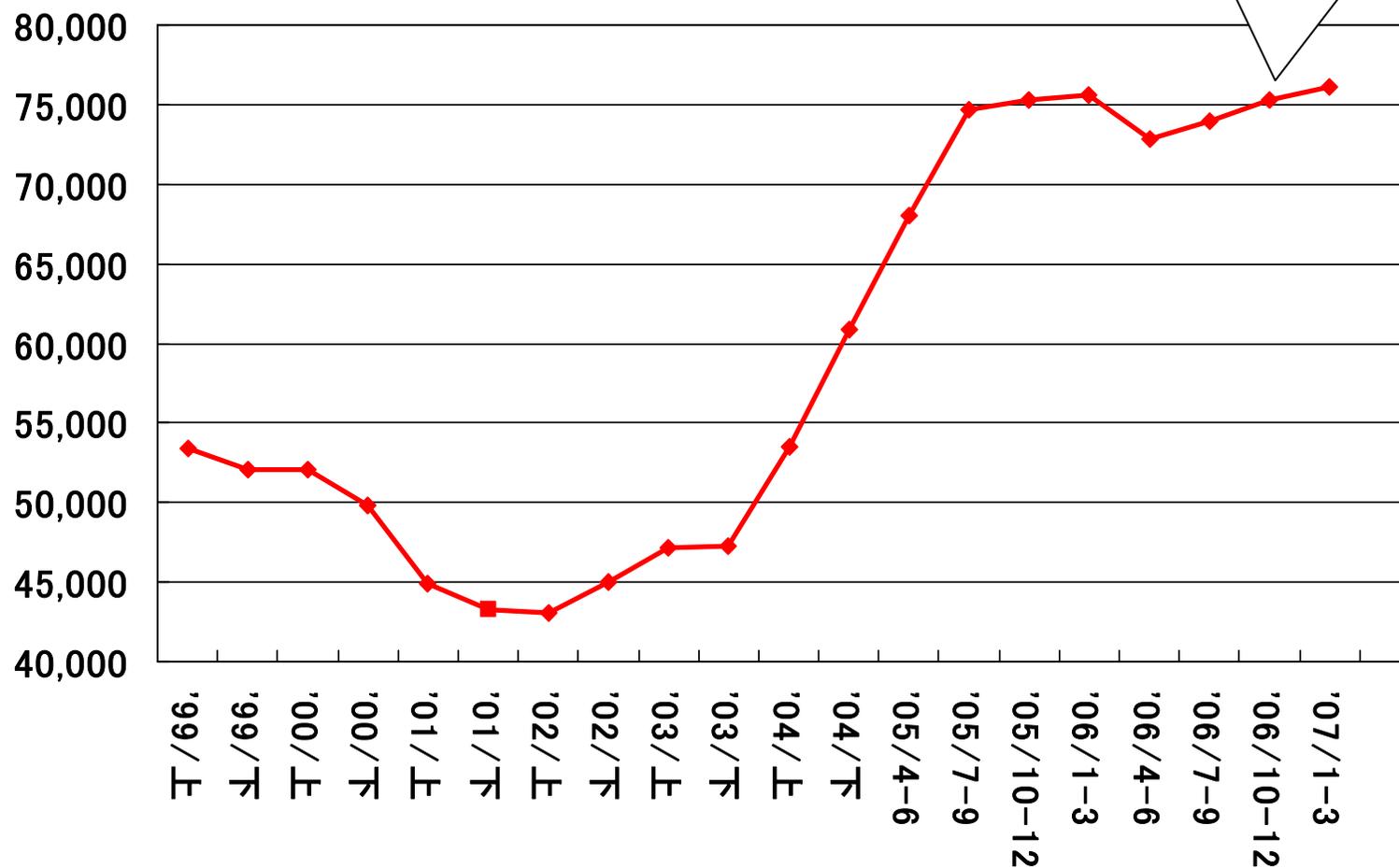


ECO WAY

鋼材単価の推移

'06上 ⇒ '06下 +2,200円/ t
 ('06上平均73,400円/ t
 ⇒ '06下見通し平均75,600円/ t)

(単位:円/トン)





セグメントの概況②【電力卸供給】

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	668	700	32
営業利益	180	180	0

前年度に設備保全基準の見直しを実施



セグメントの概況③【アルミ・銅】

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	(単位:億円) 差異 ②-①
売上高	3,973	4,300	327
営業利益① (在庫評価影響除く/減価償却変更前)	196	215	19
在庫評価影響	150	△10	△160
減価償却変更影響	-	△25	△25
営業利益② (在庫評価影響含む/減価償却変更後)	346	180	△166

需要環境：自動車分野向けは拡大が継続

IT・半導体分野向けは、年度前半までは在庫調整が継続

生産・設備：基幹設備のリフレッシュ、能力増強を推進中



需要動向と当社販売状況

摘 要	2005年度実績			2006年度実績		
	上 期	下 期	年 度	上 期	下 期	年 度
軽圧品需要(千トン)	1,185	1,156	2,341	1,183	1,194	2,377
アルミ板	682	647	1,329	678	676	1,354
アルミ押出	503	509	1,012	505	518	1,023
内 缶材(国内)	239	189	428	228	198	426
伸銅品需要(千トン)	317	326	643	329	337	666
板 条	229	239	468	239	247	486
銅 管	88	87	175	90	90	180
エアコン内需(万台)			736			753
<当社の販売状況>						
アルミ圧延品国内(千トン)	149	132	281	140	138	278
輸出(千トン)	26	27	53	24	27	51
銅板条(千トン)	31	32	63	32	34	66
銅 管(千トン)	43	34	77	43	38	81



セグメントの概況④【機械】

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	2,809	3,000	191
営業利益①(減価償却変更前)	221	225	4
減価償却変更影響	-	△5	△5
営業利益②(減価償却変更後)	221	220	△1
受注高	3,086	2,830	△256

・ハード、エンジニアリング:

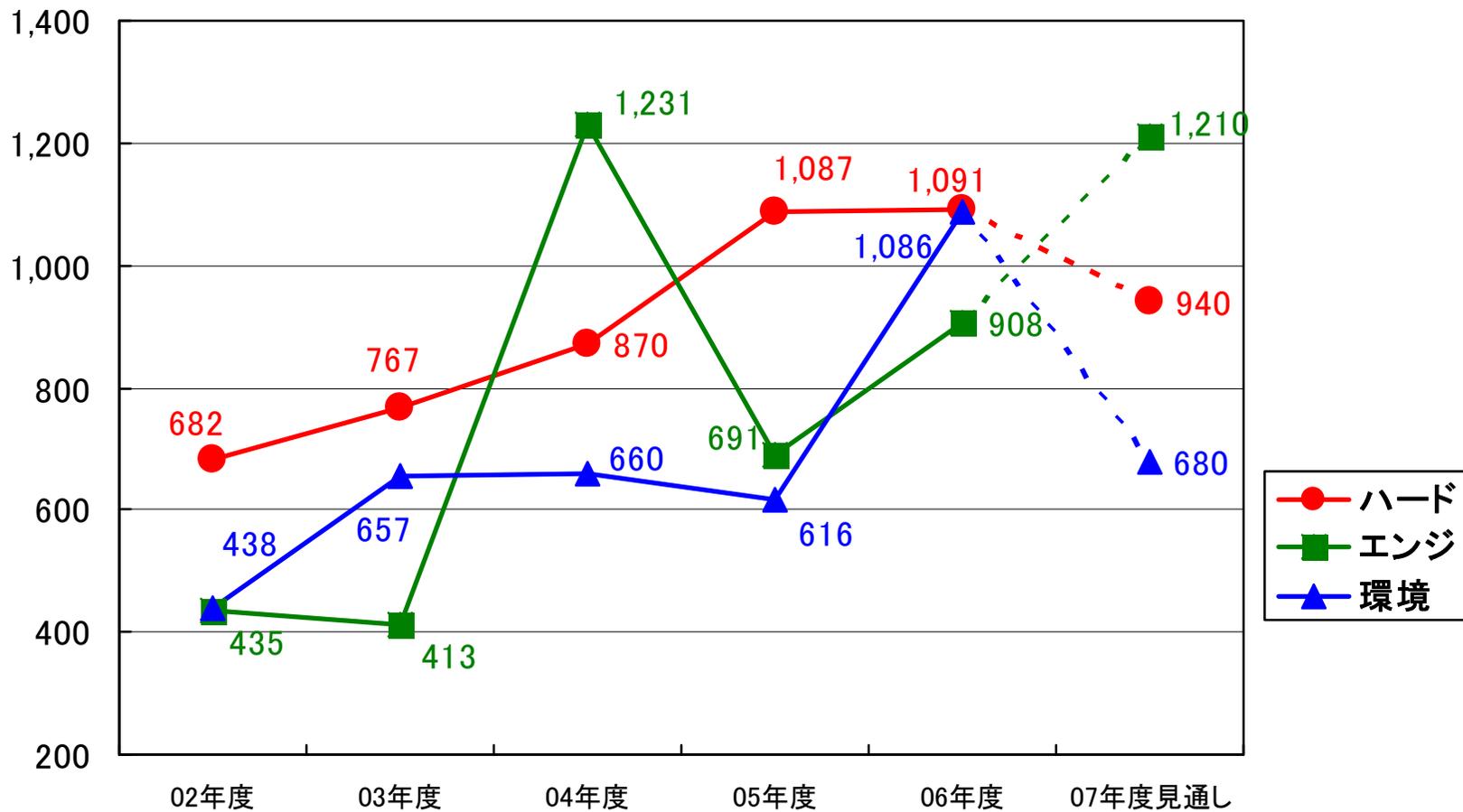
エネルギー関連メニューの需要が引続き好調に推移

・製鉄プラント: 商談中の案件の早期受注を目指す

・環 境 : 前年度に受注した大型案件の進捗(来年度引渡し)に万全を期す

受注高推移

(単位:億円)



機械Total	1,555	1,837	2,761	2,394	3,086	2,830
---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------



セグメントの概況⑤【建設機械】

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	2,853	3,150	297
営業利益①(減価償却変更前)	148	205	57
減価償却変更影響	-	△5	△5
営業利益②(減価償却変更後)	148	200	52

需要環境 : ショベル/クレーン共に、世界的な需要の拡大が継続

生産・調達: 需要拡大に応じた生産能力の引き上げに取り組み中

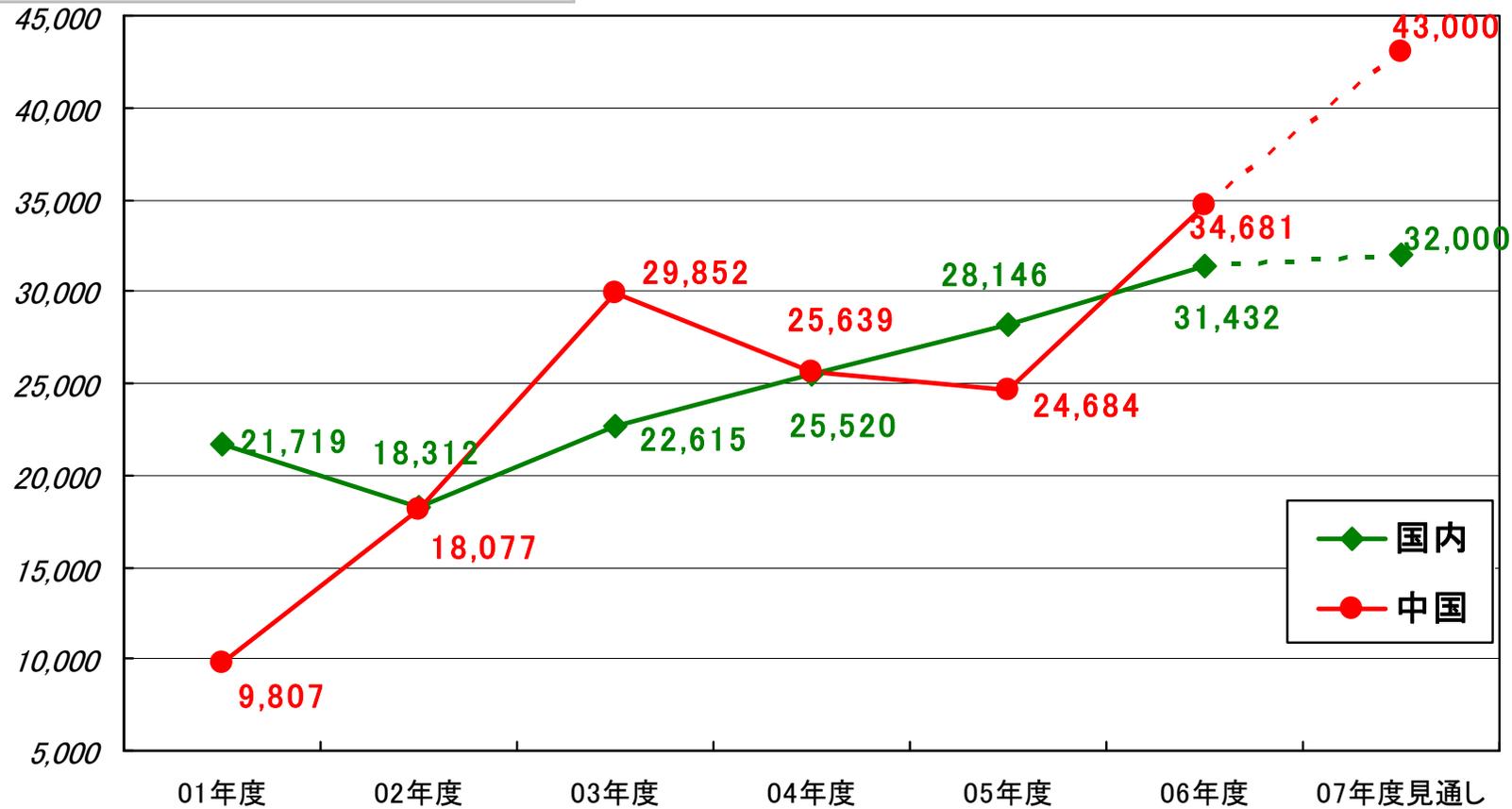
マーケット : 日本/中国/東南アジアに加え、拡大するインド/中東にも注目



ECOWAY

ショベル需要動向

(単位:台)



(* 中国は1-12月)

05年度実績

06年度実績

07年度 見通し

	上期	下期	年度	上期	下期	年度	07年度 見通し
国内	13,647	14,499	28,146	15,190	16,242	31,432	32,000
中国	14,892	9,792	24,684	22,209	12,472	34,681	43,000

セグメントの概況⑥【不動産】

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	413	450	37
営業利益	53	40	△13

分譲マンションの竣工、引渡しが一段落



セグメントの概況⑦【電子材料その他】

(単位:億円)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
売上高	635	550	△85
営業利益	143	70	△73

(ターゲット材)

需要：在庫調整の長期化に加え、代替部材への切り替えが進む

販売：ユーザーからの値下げ圧力が更に強まる

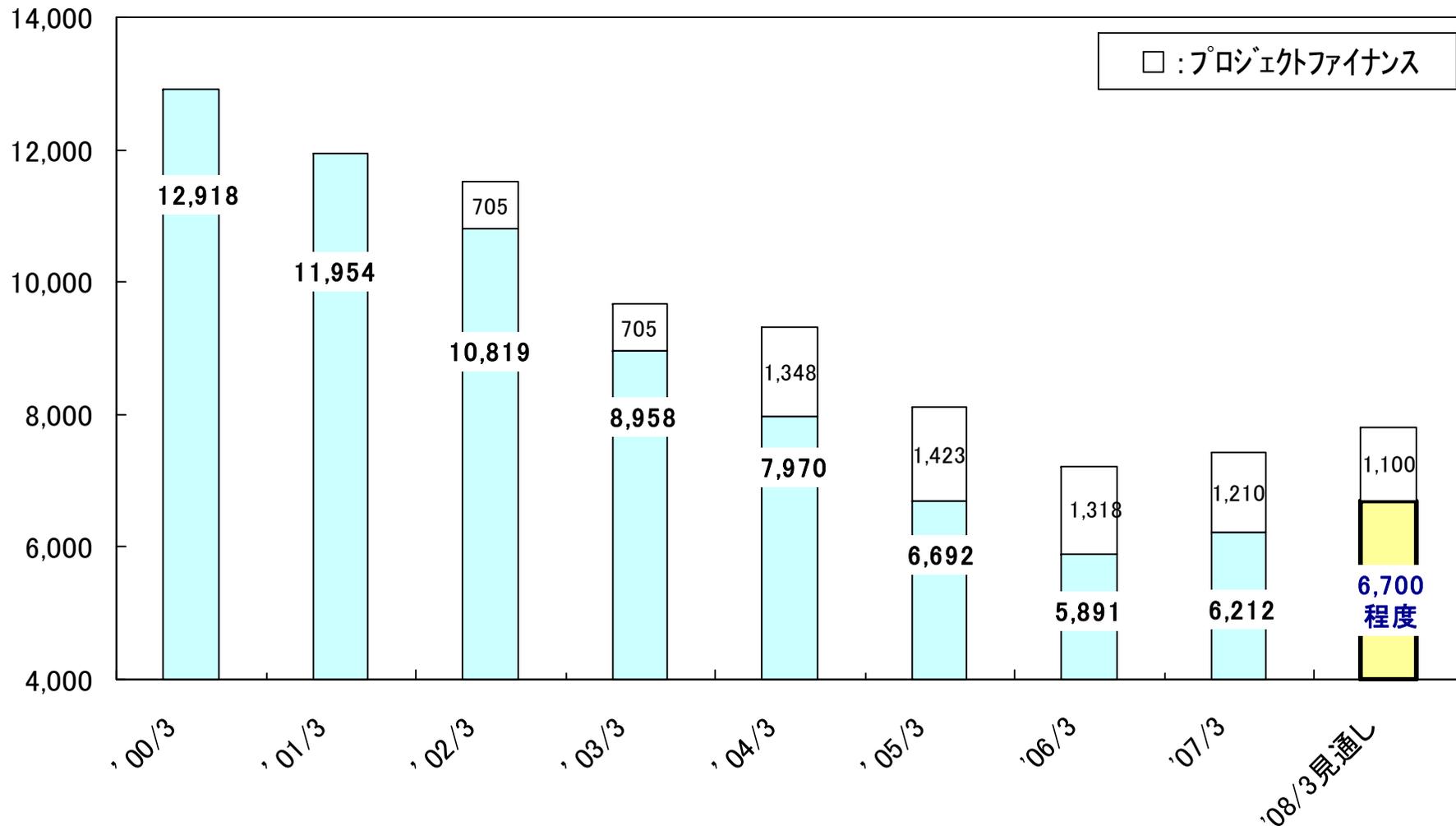
新製品(ダイレクトコンタクト材等)の市場への浸透に注力



ECOWAY

外部負債残高

(単位:億円)



株主資本の状況

	(単位:億円)		
	'05年度 末	'06年度 末	07年度末 見通し
資本金	2,333	2,333	} 5,600程度
資本剰余金	831	832	
利益剰余金	1,572	2,391	
自己株式	△13	△315	
株主資本 合計	4,724	5,242	
D/Eレシオ			
	1.24倍	1.19倍	1.19倍

* 自己株式取得：取得株式総数 103,919千株、取得総額 500億円



ECOWAY

ご参考



2006年度の概況



2006年度 実績

(単位:億円)

	2005年度			2006年度			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	実績 ②	
売上高	7,895	8,778	16,673	8,988	10,114	19,102	2,429
営業利益	1,082	1,121	2,203	988	1,097	2,086	△117
経常利益	854	915	1,769	873	959	1,832	63
特別損益	△186	△55	△242	0	△79	△79	163
当期利益	367	478	845	515	580	1,096	251



2006年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2005年度			2006年度			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
鉄鋼関連事業	3,663	3,920	7,583	3,971	4,335	8,306	723
電力卸供給関連事業	310	342	652	343	325	668	16
アルミ・銅関連事業	1,524	1,525	3,049	1,924	2,049	3,973	924
機械関連事業	1,138	1,454	2,592	1,194	1,614	2,809	217
建設機械関連事業	1,063	1,206	2,270	1,330	1,522	2,853	583
不動産関連事業	172	300	472	189	224	413	△59
電子材料その他	282	329	611	305	330	635	24
消 去	△259	△299	△558	△270	△288	△558	0
合 計	7,895	8,778	16,673	8,988	10,114	19,102	2,429



2006年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2005年度			2006年度			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
鉄鋼関連事業	689	619	1,309	454	491	945	△364
電力卸供給関連事業	83	111	195	93	86	180	△15
アルミ・銅関連事業	122	111	233	180	165	346	113
機械関連事業	31	72	103	55	166	221	118
建設機械関連事業	36	51	88	69	78	148	60
不動産関連事業	13	37	51	27	25	53	2
電子材料その他	84	89	174	82	60	143	△31
消 去	20	27	47	24	23	47	0
合 計	1,082	1,121	2,203	988	1,097	2,086	△117



全社経常利益差異内訳 【05年度⇒06年度】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	959	1,832
						+63

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+210	原料価格	△175
コストダウン	+100	固定費増	△ 85
連結子会社・持分法	+120	設備保全等	△170
その他	+188	減価償却方法変更*	△ 65
		在庫評価影響	△ 60
合計	+618	合計	△555

* 減価償却方法変更: 定額法→定率法



鉄鋼)営業利益差異内訳 【05年度⇒06年度】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	491	945
				△364		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 60	原料価格	△140
コストダウン	+ 80	設備保全等	△170
その他	+ 76	固定費増	△ 60
		減価償却方法変更*	△ 50
		在庫評価影響	△160
合計	+ 216	合計	△580

* 減価償却方法変更: 定額法→定率法



全社経常利益差異内訳 【06上期⇒06下期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	959	1,832
				└ +86 ─┘		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+185	固定費増	△ 5
原料価格	+ 10	設備保全等	△90
コストダウン	+ 20	減価償却方法変更	△25
その他	+ 11	在庫評価影響	△20
合計	+226	合計	△140

鉄鋼)営業利益差異内訳 【06上期⇒06下期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	491	945
				└ +37 ─┘		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 85	設備保全等	△ 90
原料価格	+ 10	減価償却方法変更	△ 10
コストダウン	+ 20	在庫評価影響	△ 10
固定費減	+ 5		
その他	+ 27		
合計	+147	合計	△110



全社経常利益差異内訳【06年度見通し⇒実績】

(単位:億円)

	2006年度見通し			2006年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	873	827	1,700	873	959	1,832
						+132

増益要因		減益要因	
原料価格	+15	生産・出荷	△ 5
固定費減	+ 5	設備保全等	△15
在庫評価影響	+40		
連結子会社・持分法	+45		
その他	+47		
合計	+152	合計	△20

鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度見通し⇒実績】

(単位:億円)

	2006年度見通し			2006年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
営業利益	454	506	960	454	491	945
				△15		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 10	鋼材生産・出荷	△ 10
在庫評価影響	+ 10	設備保全等	△ 15
		その他	△ 10
合計	+ 20	合計	△ 35



2007年度の見通し



2007年度 見通し

(単位: 億円)

	2006年度実績			2007年度見通し			差異
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	②-①
売上高	8,988	10,114	19,102	10,000	10,600	20,600	1,498
営業利益	988	1,097	2,086	750	1,030	1,780	△306
経常利益	873	959	1,832	550	800	1,350	△482
特別損益	0	△79	△79	0	0	0	79
当期利益	515	580	1,096	300	500	800	△296



2007年度セグメント別売上高

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	3,971	4,335	8,306	4,350	4,650	9,000	694
電力卸供給関連事業	343	325	668	350	350	700	32
アルミ・銅関連事業	1,924	2,049	3,973	2,200	2,100	4,300	327
機械関連事業	1,194	1,614	2,809	1,350	1,650	3,000	191
建設機械関連事業	1,330	1,522	2,853	1,550	1,600	3,150	297
不動産関連事業	189	224	413	200	250	450	37
電子材料その他	305	330	635	250	300	550	△85
消 去	△270	△288	△558	△250	△300	△550	8
合 計	8,988	10,114	19,102	10,000	10,600	20,600	1,498



2007年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し			差異
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	②-①
鉄鋼関連事業	454	491	945	340	510	850	△95
電力卸供給関連事業	93	86	180	80	100	180	0
アルミ・銅関連事業	180	165	346	90	90	180	△166
機械関連事業	55	166	221	90	130	220	△1
建設機械関連事業	69	78	148	90	110	200	52
不動産関連事業	27	25	53	10	30	40	△13
電子材料その他	82	60	143	30	40	70	△73
消 去	24	23	47	20	20	40	△7
合 計	988	1,097	2,086	750	1,030	1,780	△306



全社経常利益差異内訳【06年度⇒07年度】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	550	800	1,350
			△482			

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+230	原料価格	△ 90
コストダウン	+110	固定費増	△200
設備保全等	+ 60	高炉改修影響	△ 60
		アルミ銅在庫評価影響	△160
		減価償却方法変更*	△150
		連結子会社・持分法	△ 75
		その他	△147
合計	+400	合計	△882

* 減価償却方法変更: 税制改正に伴う変更



鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度⇒07年度】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	454	491	945	340	510	850
				△95		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+150	原料価格	△ 90
コストダウン	+ 80	固定費増	△100
設備保全等	+ 60	高炉改修影響	△ 30
		減価償却方法変更*	△115
		その他	△ 50
合計	+290	合計	△385

* 減価償却方法変更: 税制改正に伴う変更



全社経常利益差異内訳【07年度上期⇒07年度下期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	873	959	1,832	550	800	1,350
				┌ +250 ─┐		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 60	固定費増	△ 40
原料価格	+ 10	高炉改修影響	△ 55
コストダウン	+ 50	減価償却方法変更	△ 20
設備保全等	+ 30		
連結子会社・持分法	+135		
その他	+ 80		
合計	+365	合計	△115



鉄鋼)営業利益差異内訳【07年度上期⇒07年度下期】

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	454	491	945	340	510	850
				↓ +170 ↑		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 50	固定費増	△30
原料価格	+ 10	高炉改修影響	△25
コストダウン	+ 40	減価償却方法変更	△ 5
設備保全等	+ 30		
その他	+100		
合計	+230	合計	△60



ECOWAY

中期経営計画の進捗状況

(単位:億円)

<参考>

摘要	08年度 計画	06年度 実績	06年度 実績 (補正後)
売上高	19,000程度	19,102	19,102
営業利益	2,300以上	2,086	1,906 *
経常利益	1,800以上	1,832	1,652 *
税引後利益	1,000以上	1,096	988 *
ROA	5%以上	4.9%	4.4%
外部負債残高 (プロファイ含む)	5,500以下 (6,500以下)	6,212 (7,422)	6,212 (7,422)
D/Eレシオ	0.8倍以下	1.2倍	1.2倍
オンリーワン製品 比率	40%以上	40%	40%

<参考>

07年度 見通し	07年度 見通し (補正後)
20,600	20,600
1,780	1,940 *
1,350	1,510 *
800	896 *
3.6%	3.6%
6,700程度 (7,800程度)	6,700程度 (7,800程度)
1.2倍	1.2倍
39%	39%

*補正: 在庫評価影響('06:180億円,'07:△10億円(営業・経常利益))を除く

税制改正に伴う減価償却方法変更影響('07:△150億円(営業・経常利益))を除く

- ・ROAは、税引後利益／総資産
- ・D/Eレシオは、外部負債残高／株主資本

設備投資の状況

(単位：億円)

	'06年度 実績	'07年度 見通し	06-07 累計	中期計画 06-08累計
設備投資<計上>	1,336	1,550	2,886	3,500
対減価償却費	154%	135%	289%	124%
" (IPP除く)	1,330	1,545	2,875	3,480
設備投資<支払い>	1,236	1,400	2,636	3,550
対減価償却費	143%	122%	264%	126%
" (IPP除く)	1,230	1,395	2,625	3,530
減価償却費	866	1,150	2,016	2,825
" (IPP除く)	741	1,025	1,766	2,475

* 中期計画06-08累計には、環境保全・災害防止の為の追加投資を含む
 (計上/支払い+150億円、減価償却費+25億円)

* '07年度見通しの減価償却費は、税制変更に伴う償却方法変更後



ECOWAY

事業部門別設備投資<計上額>

(単位:億円)

	06年度 実績①	07年度 見通し②	差異 ②-①
鉄 鋼	794	960	166
I P P	6	5	△1
アルミ・銅	247	220	△27
機 械	70	110	40
建設機械	77	170	93
不動産	20	30	10
その他	122	55	△67
合 計	1,336	1,550	214



事業部門別設備投資<減価償却費>

(単位:億円)

	'06年度 実績 ①	見通し ②	'07年度		差 異	
			減価償却 変更影響 ③	減価償却 変更後 ④ (②+③)	②-①	④-①
鉄鋼	459	540	115	655	81	196
I P P	125	125	-	125	0	0
アルミ・銅	143	170	25	195	27	52
機 械	54	60	5	65	6	11
建設機械	43	40	5	45	△3	2
不動産	12	10	-	10		△2
その他	30	55	-	55	25	25
合 計	866	1,000	150	1,150	134	284



フリーキャッシュフロー

(単位:億円)

	2006年度 実績 ①	2007年度 見通し ②	差異 ②-①
営業キャッシュフロー	1,647	1,220	△427
投資キャッシュフロー	△1,197	△1,530	△333
フリーキャッシュフロー	450	△310	△760
IPP含む フリーキャッシュフロー	442	△210	△652

要員推移

(単位：人)

	2006年度 実績①	2007年度 見通し②	差異 ②-①
連結要員	31,828	32,600	772
企画職	3,931	4,200	269
技術職	5,117	5,300	183
単独合計	9,048	9,500	452

連結損益内訳

(単位：億円)

		2006年度		2007年度	
		経常 損益	当期 損益	経常 損益	当期 損益
単 独 損 益		1,164	709	750	400
連 結 調 整	連結子会社損益合計	753	331	650	340
	持分法適用会社損益合計	140	140	120	120
	配当金	△ 260	△ 260	△ 170	△ 170
	その他	35	176	0	110
合計		668	387	600	400
連 結 損 益		1,832	1,096	1,350	800



＜単独＞部門別売上高

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼・溶接部門	3,409	3,674	7,083	3,700	3,900	7,600	517
アルミ・銅部門	1,450	1,479	2,930	1,550	1,550	3,100	170
機械部門	658	874	1,533	850	950	1,800	267
合 計	5,518	6,028	11,547	6,100	6,400	12,500	953

＜単独＞部門別営業利益

(単位:億円)

	2006年度実績			2007年度見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼・溶接部門	402	408	811	280	420	700	△111
アルミ・銅部門	132	125	257	60	60	120	△137
機械部門	24	105	129	60	70	130	1
合 計	559	638	1,198	400	550	950	△248

将来見通しに関する注意事項

- 本資料の中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化